

令和2年1月砥部病院高齢者こころのケアセンター相談室 ニュースレターNo. 165

中予地域の認知症家族の集いは毎月第2月曜日午後1時～3時、場所は松山市道後「愛媛看護協会」1階です。なお砥部病院認知症疾患医療センターでは、当院西隣介護付有料老人ホームTo-be1階「タやけこやけ」で毎週金曜日午後1時半から2時半認知症カフェ「オレンジカフェ」、また月1回第2水曜日に同じ場所、同じ時間で、若年性認知症の方対象で当事者カフェ「おれんじドア えひめ（べにまどんな）」を開催しています。



クリスマス会2019

12月は、各階で、クリスマス会をしました。クリスマスをテーマにお芝居、クイズ、ウクレレ、ベル、オカリナ、エレクトーン演奏などそれぞれの趣向を凝らし、みなさん参加型で楽しみました。



写真は、お芝居「マッチ売りの笑女」いや「マッチ売りの少女」、そして堀田先生エレクトーンとベル合奏、そして



指揮するセンター長サンタさんです。



12月から3月の間は、集団のレクリエーションは、お休みします。

ご面会の方も体調に気をつけて頂き、面会の折には、ご無理をされないようにしてください。また病棟内で感染症発症が起こったときには、面会ができないこともあります。ご了承ください。

認知症疾患医療センターの活動

11月30日には、ラン伴2019えひめとベ麻生地区の活動の一環で「麻生つながるミーティング」をしました。西香川病院威能SWにラン伴の目的や意義について話していただき、社会福祉協議会の方や麻生地区の施設や住民の方に集まっていただき、それぞれの感想を茶話会方式でなごやかに話し合いました。12月11日は、中予地域事例検討会で伊予市地域包括支援センターの坂田センター長に事例を提供いただき、検討をしました。また12月1日ウェルピアいよで認知症に伴う心理行動障害についての研修会「愛媛県 BSAP 認知症チームケア勉強会」で砥部病院地域包括ケア病棟近藤 OT が事例報告をしました。



くまのつぶやき

先月の焼き芋に続き、今月は干柿を作りました。「おいしくな〜れ」と念じながら？丁寧にもんだおかげで、たいへんおいしい干柿になりました。



砥部病院高齢者こころのケアセンター 相談室 (文責 武田)
相談員:青木(176)・中平(512)・武田(516)・菊地(517)
お気づきの点がありましたら、ご連絡ください

